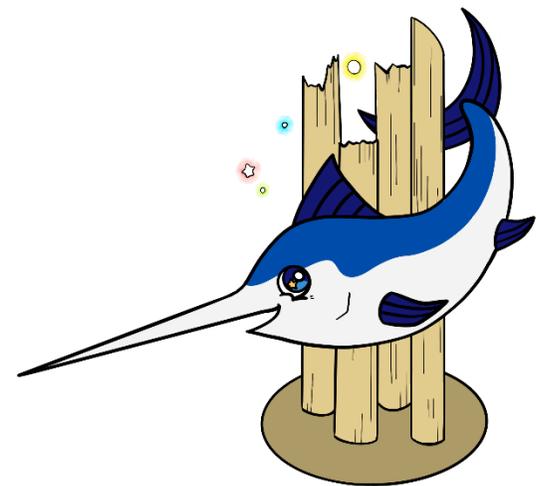


2025. 5. 15 「2024年度ふるさと応援Hプログラム寄付授与式」



サルフト調査隊2025

について

日高町教育委員会 日高町立門別図書館郷土資料館
学芸員 越崎 聖也

町民学芸員と目指す【郷土愛あふれる日高町】実現事業

サルフト調査隊とは？

- 「サルフト」はアイヌ語、「ヨシ・河口」を意味
...町民自身が故郷について学ぶ調査隊
- 町内各地のアイヌ語地名、植物調査！
→野外調査(1日目)
- 館内で、アイヌ文化と植物について研究
→屋内研究(2日目)

調査隊のフィールドワークを通して自発的に「学び」、
故郷の魅力を「発表」できる地域の人材育成！

町民学芸員と目指す【郷土愛あふれる日高町】実現事業・2024年度ふるさと応援H(英知)プログラム採択事業

日高町と一緒に植物を探す冒険にしよう!

参加費 無料

サルフト調査隊 2025

隊員募集

植物に由来するアイヌ語地名

※出典: 藤村・島田「D&B『砂流川のアイヌ地名』」315頁『砂流町下流奥』をもとに作成
北海道民族企業センター

日程	第1回	外での探検! 館内で植物観察&発表
	6月21日 ^土 & 6月28日 ^土	
	対象	こどもから大人まで
	募集期間	4月20日~5月20日まで
定員	10名	参加費 無料

主催 日高町立 門別図書館 郷土資料館
〒055-0004 沙流郡日高町東川東1丁目3-1
TEL:01456-2-3746

お申し込み
二次元コードか
お電話・直接の
お申し込みも可能です。

寄付企業 地球の恵みと、社会のほかに、
エアウォーター・ライフソリューション株式会社
※本事業はエア・ウォーター北海道が生担するふるさと応援プログラム採択事業です。

第2回 と 第3回 は7月から9月を予定!

寄付金の活用方法

例

- 広報資料のデザイン作成
- 野外調査の撮影機材、消耗品、保険
- 屋内研究時の展示備品、図書購入費

サルフト調査隊

地名に隠された植物の謎を追え!



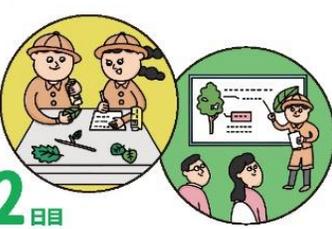
二日間大冒険!

町の中にある植物に由来するアイヌ語地名の場所を探しに行きます。1日目は、その場所に行って、そこにどんな植物があるのかを調べて記録します。



1日目

2日目は、図書館で植物やアイヌ文化について自分で調べ、みんなに発表します。楽しく学びながら、ふるさとのひみつを見つけしていきます!



2日目

持ち物

観察会に必要な服装装備等
タニ、蚊などの虫の対策できる虫除、虫ズボン

- 雨具
- 飲み物
- 麦わら帽子
- カバン
- 汗ふきタオル
- 筆記用具
- スマートフォン

隊長

高橋 誼さん
たかはし よしみ

昭和10年生まれ。元教員。
日高管内において植物を研究する。
著書「日高山脈の高山植物」他。

副隊長

当館の
学芸員・司書



実施場所

地域を異なる時期と日程で調査します!

1 富川せせらぎ公園周辺 アイヌ語地名 サル/オウツナイ/ススタイ 観察する植物 ヨシ/樺/ハンノキなど	2~3 富川東、富浜周辺 (予定) アイヌ語地名 ドンニカ/エサンニ/オコタノサル/ キノチャウシ/ハッタウシ 観察する植物 カシ/ヤマ/ヨシ/ヤマブドウ
---	---

サルフトとは?

由来1 漢字で書くと佐留木。当館が所在する富川の旧名で、アイヌ語のサル・ブド(ヨシ原・汐流川の河口)に由来。	由来2 サルは植物の「ヨシ原」を意味するアイヌ語。	由来3 文字を並び替えると「ふるさと」
--	---------------------------	---------------------

※ 前年同様、高橋誼さんが隊長!